

令和2年度 第2回 柏市通学区域等審議会

【審議事項】

(仮称) 柏北部東地区新設小学校整備に伴う通学区域について

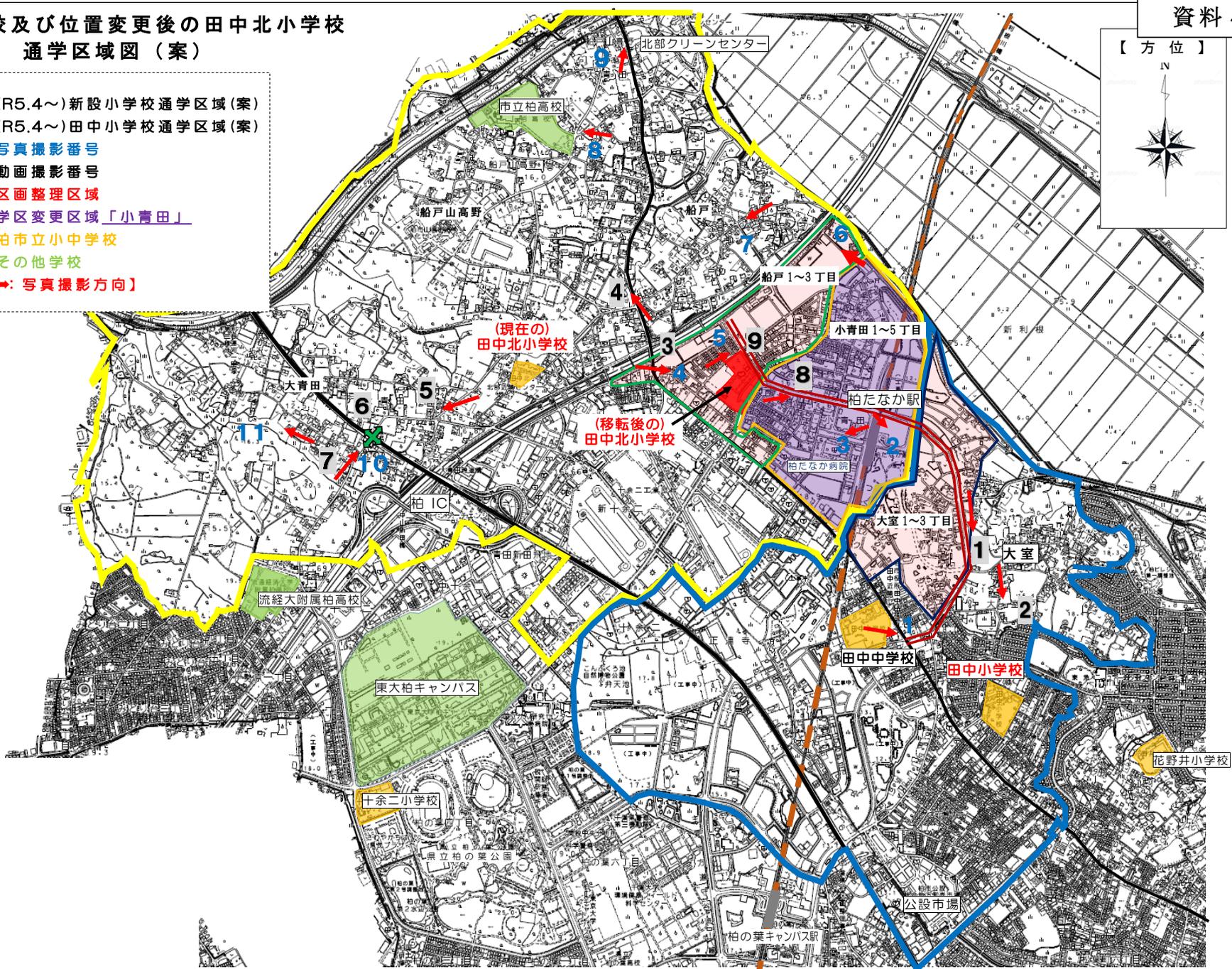
令和2年10月14日(水) @沼南庁舎大会議室

(1) 柏北部東地区の現況

資料4
通学区域(案)
マップ A3

田中小学校及び位置変更後の田中北小学校
通学区域図(案)

- : (R5.4~) 新設小学校通学区域(案)
- : (R5.4~) 田中小学校通学区域(案)
- 青数字 : 写真撮影番号
- 黒数字 : 動画撮影番号
- 赤色塗り : 区画整理区域
- 紫色塗り : 学区変更区域「小青田」
- 黄色塗り : 柏市立小中学校
- 緑色塗り : その他学校
- 【赤色矢印➡: 写真撮影方向】



資料4

【方位】

N

1. 柏たなかの街並み

柏北部東地区区画整理区域

1 田中近隣センター前交差点



2 柏たなか駅東口



3 柏たなか駅西口



柏北部東地区区画整理区域

4 船戸1丁目



5 船戸2丁目



6 船戸3丁目



市街化調整区域 (船戸, 船戸山高野, 大青田)

7 船戸会館付近



8 船戸山高野 (市立柏高校周辺)



9 県道我孫子関宿線 (北部クリーンセンター付近)



市街化調整区域（船戸，船戸山高野，大青田）

10 国道16号線 大青田交差点



11 大青田（国道16号線西側）



2. 学校・通学路の状況

田中小学校

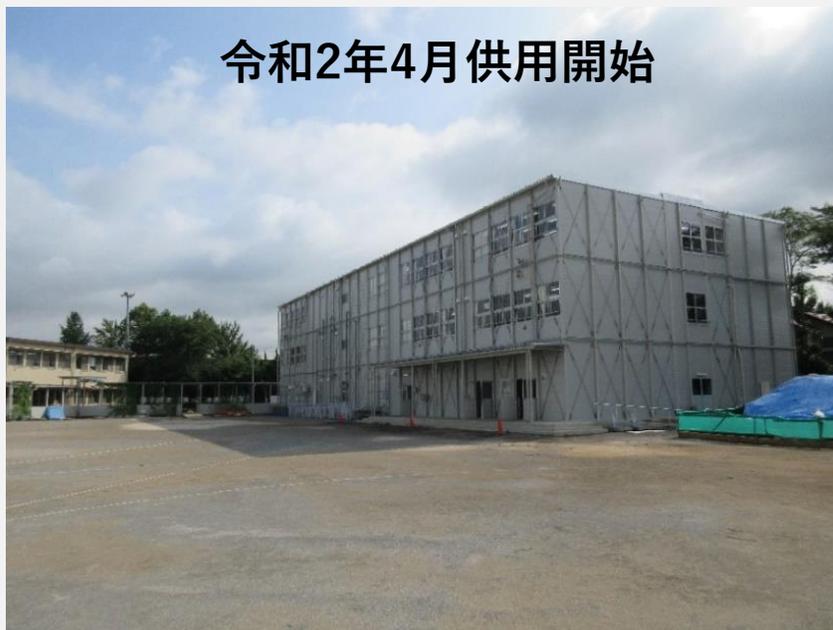
開校 : 昭和6年8月 (創立89年)

児童数 : 881人,30学級(R2年) ⇒ 759人,27学級(R5年) ⇒ 1,001人,34学級(R12年)

●第一校舎 : 建替工事中



●仮設校舎: 3階建 延床2,424㎡
普通教室16室, 職員室, 保健室等



●こどもルーム 定員150人
2階建て1棟, 平屋1棟



田中小学校 通学路の状況

1 新都市道路の登校風景



2 大室の通学路状況



田中北小学校

開校 : 昭和30年4月 (創立65年)

児童数 : 261人,12学級(R2年)

●学校校舎



●学校正門



●学校東側 (北部近隣センター への接続)



田中北小学校 通学路の状況

3 県道我孫子関宿線（常磐道付近）



4 県道我孫子関宿線（船戸セブンイレブン前）



田中北小学校 通学路の状況

5 大青田ふれあいセンター前交差点



6 国道16号大青田交差点
(歩道橋)



7 大青田 国道16号西側



新設小学校

開校 : 令和5年4月 (予定)

児童数 : 904人,31学級(R5年) ⇒ 1,369人,46学級(R9年 ※最大値)

新設小学校予定地 (船戸1丁目7番)



保存樹林の現況 (約4,000m²)



新設小学校周辺

8 新設小～柏たなか駅道路



9 新設小学校北側 交差点



(2) 保護者，地域住民からの 意見報告

※ 前回までの振り返り

【これまでの説明状況】 地域の方々・学校PTAの方々からの意見

1 巡目

◆ 説明期間

令和元年6月～8月まで

◆ 説明の相手方

- ① 関係8町会・自治会の町会長等役員
- ② 田中小・田中北小のPTA会長等役員，校長，教頭

合計10回の説明会に144名が参加

◆ 説明の概要

- 北部東地区での児童数の増加見込みを踏まえ、令和5年4月に新設小学校を開校します
- 通学区域は地域や学校PTAの方々と協議し再編案を作成し決定します

2 巡目

◆ 説明期間

令和元年12月～令和2年6月まで

◆ 説明の相手方

- ① 関係8町会・自治会の町会長等役員を含めた住民
- ② 田中小・田中北小のPTA会長等役員，校長，教頭

合計14回の説明会に344名が参加

◆ 説明の概要

- 地域住民から「田中北小を新設小へ移転」「遠距離通学対策」「地域コミュニティの維持」等の要望あり
- 2校体制(田中小・新設小)とし、新設小は「田中北小からの移転」とします
- 小青田は新設小学区へ変更します。大室は田中小学区のままとします

※ 前回までの振り返り

各説明会での主な意見 (8町会・自治会, 田中小・田中北小)

町会・PTA ()は世帯数 (R2.5月時点)	要望・意見	① 田中北小を 新設小へ移転	② 遠距離 通学対策	③ 地域コミュニ ティの維持	④ 田中北小 跡地活用	⑤ 通学路の 安全対策
1 大青田町会 (192世帯)		○	○	○	○	○
2 大室町会 (876世帯)				○	○	○
3 小青田町会 (311世帯)		○	○	○	○	○
4 船戸町会 (540世帯)		○	○	○	○	○
5 山高野町会 (77世帯)		○	○	○	○	○
6 ラカンパーニャ自治会 (60世帯)				○		○
7 ラプリマチッタ自治会 (71世帯)					○	○
8 レクセルたなか自治会 (29世帯)						
9 田中小PTA						
10 田中北小PTA		○	○		○	○

新設小学校 通学区域（案）の周知

- ❖ これまでの町会・自治会・学校PTAの役員を中心とした説明会での周知に加え、
より広く地域住民・保護者から意見を聴取
- ➔ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、住民説明会に代わり、
通学区域(案)を示した**リーフレットを配布し意見を聴取**

※お手元にお配りしています。
御覧ください。

配布先

◆小学校 2校 1,150枚

- ・田中小学校
- ・田中北小学校

◆近隣の幼稚園、保育園等 12園 1,350枚

- ・幼稚園 1園
- ・保育園 10園
- ・認定こども園 1園

◆自治会・町会 約1,000枚配布

- ・学区内の町会・自治会へ配布・回覧

※ 新型コロナウイルスの感染防止のため
町会活動を自粛している町会あり

おもて面 (令和2年7月作成)

資料5 リーフレット

うら面

新設小学校の通学区域(案)の御案内

柏市では、児童数が増加している状況と今後の増加見込みを踏まえて、柏北東地区土地区画整理事業地内に**令和5年4月の開校**を目指し、小学校を新設する予定です。学校の適正規模や配置、学校PTA、関係団体等の皆様からのご意見を参考に、裏面のとおり新設小学校の通学区域(案)を作成しましたのでご案内します。

なお、新設小学校の通学区域については、現在、柏市通学区域審議会で審議しておりますので、決定した後に変更のご案内させていただきます(令和2年度中に決定予定)

1 開校までのスケジュール(予定)

令和1年6月～令和3年3月 設計業務・用地購入・通学区域の検討
 令和3年7月～令和5年3月 建設工事
 令和5年4月 開校

2 通学区域(案)のポイント

(1) 新設小学校は「田中北小学校からの移転新築」とします

・田中小学校及び田中北小学校の適正規模を考慮し、新設小学校を田中北小学校として整備します。

※ 新設小学校の建設予定地：柏市船戸1丁目7番1号 地

(2) 小青田は、現在の「田中小学区」から「新設小学区」へと通学区域を変更します

・田中小学校及び田中北小学校の適正規模や通学上の安全を考慮し変更します。

※ 開校前に就学先に関する意向調査を個別に実施し、引き続き田中小学校に就学を希望する児童は学区外での受入れを検討します。

★通学区域(案)の詳細やこれまでに地域の

皆様からいただいたご意見等については、

柏市ホームページに掲載しています。⇒⇒⇒⇒⇒
 ぜひ、ご覧ください。



3 ご意見・お問い合わせについて

新設小学校の通学区域等についてご意見やご質問等がございましたら、電話・FAX・メールのいずれかでお問い合わせください。

※ いただいたご意見・ご質問に対する回答は、とりまとめた後、10月以降に柏市ホームページに掲載する予定です。

〒277-8503 柏市大馬田48番地

柏市教育委員会 学校教育課 学校適正配置担当：森本・田村

電話：04-7191-7367

FAX：04-7191-1212

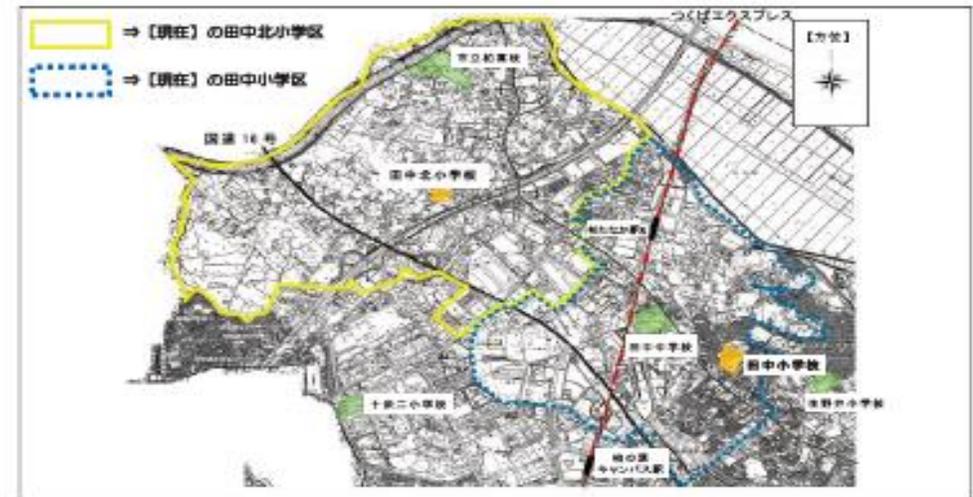
E-mail：tekiseihaichi@city.kashiwa.chiba.jp

裏面あり

新設小開校後(令和5年4月～)の通学区域(案)



新設小開校前(～令和5年3月)の通学区域



地域住民，保護者からいただいた主な意見

◆ 新設小学校の**通学路の安全対策**を進めてもらいたい。また，児童が急増しているため，現在の田中小学校，田中北小学校の通学路対策も講じてもらいたい (※ 全ての町会・自治会より) ①

◆ 移転により通学距離が遠くなる児童への安全対策として**スクールバスの導入が必要** (※ 田中北小PTA・複数町会より) ②

◆ 田中小へ引き続き通学したい児童には**学区外での受入れ**に配慮してほしい (※ 田中小PTA・複数町会より)

◆ 大室1～3丁目に引越しを検討しているが，新設小学校へ入ることはできないのか
(※ 大室在住児童の保護者から計5件問い合わせあり)

◆ 田中小学校から新設小学校へ転入する児童に対する配慮がなされておらず，**転校に不安を感じている**
(※ 小青田在住児童の保護者から計3件意見あり)

◆ 田中北小からの移転新築は理解するが，**北小の校名・校歌・校章等をそのまま新設小へ引き継ぐことは反対**
(※ 小青田在住児童の保護者から計2件意見あり)

◆ 台風等の災害が多いため，新設小学校は**防災拠点としての機能**を備えてもらいたい

◆ 現在，共働きの世帯が増えていると思うが，**学童保育施設（こどもルーム）**は整備されるのか

◆ 学校の配置やグラウンドの整備にあたり，近隣住民に悪影響のないよう学校整備に努めてほしい

⑤

※ 複数の町会・自治会より
数件ずつ

① 通学路の安全対策を講じてほしい

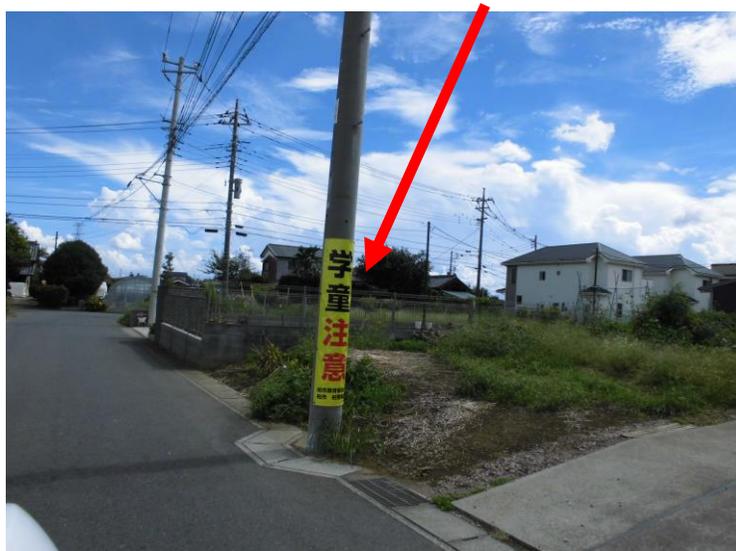
- 急激な人口増，児童増により既存の田中小学校，田中北小学校の通学路の危険性も高まっている
- 新設小学校の開校により通学路が変更となる児童への対策が必要

これまでの対応状況

- 新設小北側交差点への**横断歩道**，「**止まれ**」表示，**街灯**の設置



- 田中小通学路への**電柱幕**の設置



- 遠距離となる田中北小児童の登下校時の通学状況確認，「**想定通学路**」の検討



★ 引き続き，住所地ごとの児童数を参考とし新設小学校の「**想定通学路**」を学校と協議し設定

★ 安全対策の実施には時間を要するため，柏警察・市担当部署と連携・協力し，**開校までに必要な安全対策を実施**

② 遠距離通学対策を実施してもらいたい

- 現田中北小の一部児童の通学距離が**大幅に延伸**（約2.1倍に延伸） ※大青田，船戸山高野在住児童計38人
- 地域住民及び田中北小PTAからスクールバスの運行について**強い要望**がある
- 「学校の移転」という**後発的要因**，国道・県道が通る交通量が多い地域特性を考慮する必要

□ 大青田在住児童（R2.5.1時点で計29人）

- 新設小まで最も遠い通学距離：約3.3km
- 新設小までの平均通学距離：約2.3km
（現北小までの平均通学距離約0.95kmの約2.4倍）

□ 船戸山高野在住児童（R2.5.1時点で計9人）

- 新設小まで最も遠い通学距離：約2.4km
- 新設小までの平均通学距離：約2.1km
（現北小までの平均通学距離約1.4kmの約1.5倍）

★ 当該地域の交通不便対策とあわせて
R3年度以降，遠距離通学対策の実施
方法を検討



③ 田中小学校へ引き続き就学を希望する児童には 学区外就学での受入れに配慮してほしい

就学先事前アンケートを実施（令和2年8月1日～8月31日）

【対象児童】 田中小学校に在籍する児童のうち、通学区域が変更となる「**小青田**」に在住しており、
新設小開校時に在籍する児童（小1:56人＋小2:45人＋小3:46人＝147人） ※現4年生以上は新設小開校時には中学へ進学

【回答数】 138名 回答率 93.88%

現在の学年	就学希望校	田中小学校へ 就学希望		新設小学校へ 就学希望		未定		アンケート回答総数	(参考) R5.4開校時 学年
		人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1年生		8	15.7%	43	84.3%	0	0.0%	51	4年生
2年生		14	35.0%	23	57.5%	3	7.5%	40	5年生
3年生		19	45.2%	20	47.6%	3	7.1%	42	6年生
学年不明		1	20.0%	4	80.0%	0	0.0%	5	—
合計		42	30.4%	90	65.2%	6	4.4%	138	—

★ 通学区域を変更する『小青田在住児童』のうち、田中小学校へ引き続き就学を希望する児童は、**学区外就学での受け入れに配慮**する

★ 開校約1年前に「**意向調査**」を実施し、最終的な就学希望校を一人一人に確認する

★ 大室は学校の適正規模・通学上の安全・地域コミュニティの維持等から、これまで同様、田中小学区とする

④ 新設小学校へ転入する児童や保護者に配慮(不安解消)をしてほしい

- 田中小学校から新設小学校へ転校することについて、一部児童の保護者から「**転校に不安を感じる**」との意見がある
- 田中小学校の一部の保護者から、「新設小学校を田中北小からの移転新築とすることは理解するが、田中北小学校の校名・校歌・校章等を新設小学校へ引き継ぐことに反対」との意見がある

➤ 『新しい学校』への就学は、学習環境、通学環境、友人関係、保護者関係等の様々な局面で変化が生じ、田中小・田中北小の両校の児童はもとより、保護者も不安を感じる

不安の解消に向けて・・・



- ★ 通学区域決定後から開校までの間、**両校の児童・保護者・教職員それぞれの交流を図り**、新設小開校にあたっての**不安解消に努める**
- ★ R3以降、田中北小学校が主体となり、田中北小学校の伝統・歴史の継承とあわせて、『**新しい学校**』と**して取り組む事業を教育委員会・田中小学校と協力して進める**

⑤ 学校施設整備に関する要望

要望1：学校へ防災拠点としての機能を備えてほしい

- 災害時の「避難所兼避難場所」として指定
- 防災備蓄倉庫，マンホールトイレ，災害時発電設備等の防災機能の配備を検討

マンホールトイレ(イメージ)



要望2：学童保育施設（こどもルーム）を整備してほしい

- 学校敷地内にこどもルームを整備（最大7室，280人入所可能）

要望3：校舎の配置やグラウンド，保存樹林の適切な管理等，近隣住民に悪影響のないよう配慮してもらいたい

- 校舎の配置は，近隣住宅への日照や風の影響，児童の安全面等を考慮した配置を検討
- グラウンドは，土ぼこりの出にくい素材での整備を検討
- 保存樹林は，維持管理のし易さも考慮した上で『みんなの森』として整備し，自然学習等の教育活動での活用を検討

※ その他，安全配慮(エレベーター・スロープ段差解消，校内インターフォン等)，環境配慮(省エネ，循環型)等の工夫を検討

(3) 田中地区の小学校整備

ワークショップ

回数	内容
第1回 11月17日 田中北小	○テーマ「これからの小学校に期待すること」 ・グループディスカッション ①：学校の良くないところ，改善すべきところ ②：この地域にとっての学校

回数	内容
第2回 12月8日 田中小	○テーマ「新設小学校校舎の配置計画について」 ・グループディスカッション 配置計画案の良いところ，改善すべきところ， 森をどう活かすか

回数	内容
第3回 1月19日 田中小	○テーマ「田中小学校の校舎と教室について」 ・田中小の平面計画案の説明 ・グループディスカッション 田中小の宝の継承（記念碑・記念樹等の配置）

回数	内容
第4回 2月2日 田中北小	○テーマ「新設小学校の校舎と教室について」 ・新設小の平面計画案の説明 ・グループディスカッション 新設小の未来の宝「森をつくろう」



(仮称) 柏北部東地区新設小学校整備

(仮称) 柏北部東地区新設小学校 教育基本コンセプト・施設整備方針

指導課
学校施設課

教育基本コンセプト

これからの時代を力強く生き抜くことができる子
～「学ぶ意欲」と「学ぶ習慣」を通じて～

施設整備コンセプト

学習に関する機能が詰まった
「シンプル」な学校

主体的・対話的で 深い学び型の学習

- ・活動に応じて、席の形体を替えたり、教室を選択して行ったりする主体的な学習
- ・自由に話し合ったり、説明しあったりする対話的な学習
- ・集団⇄個の学習を組み合わせることで、深い学びにつながる学習

1 学習環境【広い教室】

- (1) 普通教室
- (2) 特別教室

2 生活環境

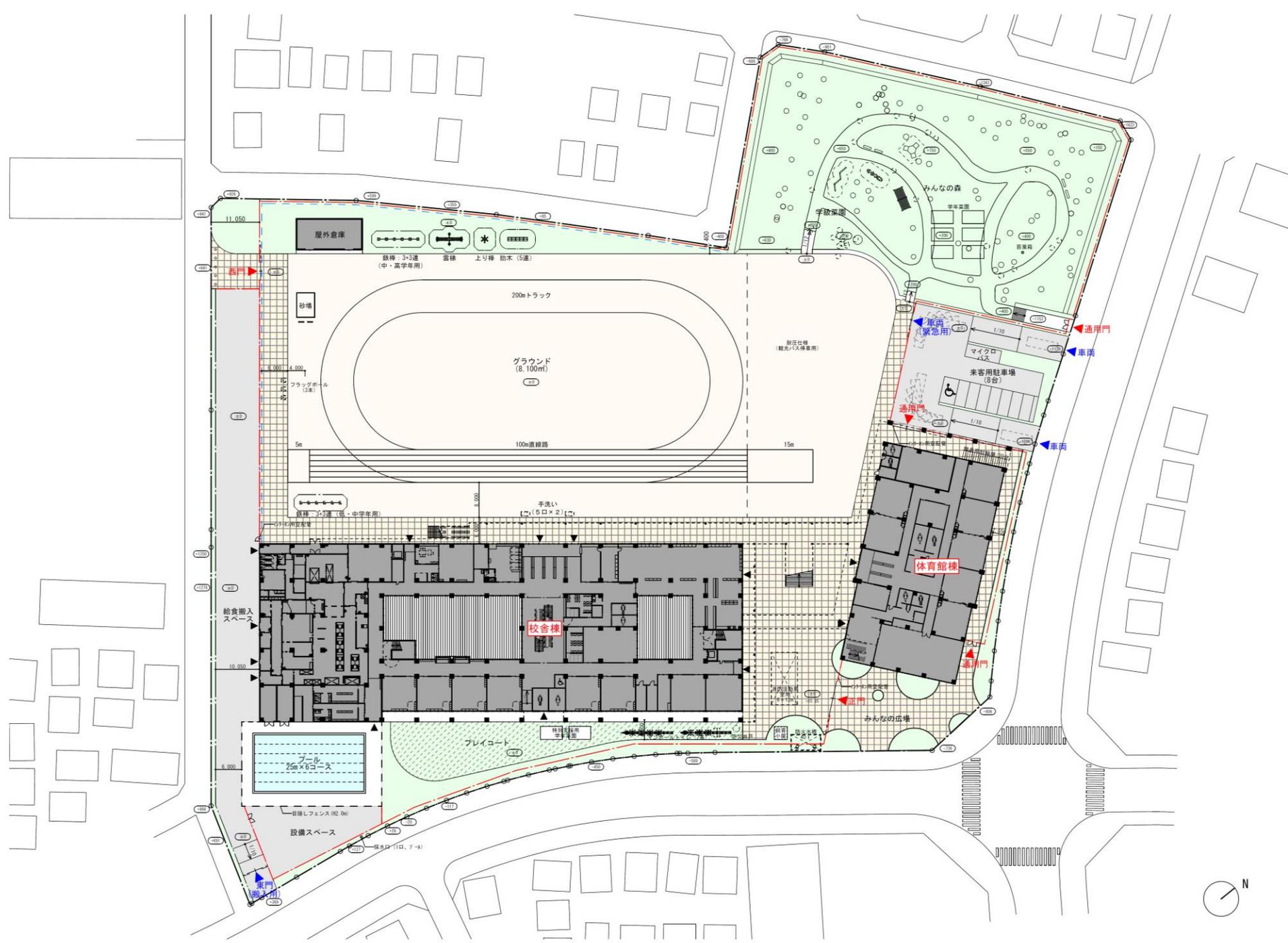
- (1) 時間の確保
- (2) 安全面
- (3) 居場所づくり

地域コミュニティ の中心

- ・学校が地域を形成する一部となり、世代を超えたコミュニティの中心として集える学校
- ・地域コミュニティの担い手を生み出す

- 1 地域の人々が集える場所の検討
- 2 柏たなか地区の緑を保全する樹林を活用した建物配置

- 1 児童教職員の安全対策・生活環境確保
(1) 安全対策 (2) 生活環境
- 2 児童増減に対応可能な施設
- 3 環境配慮
(1) 省エネルギー (2) 循環型施設
- 4 長寿命化対策（維持管理容易性＞デザイン）
(1) 構造体・仕上げ (2) 設備
- 5 防災機能強化



配置図

柏たなか駅方面





柏たなか駅方面





柏市立田中小学校
第一校舎建替工事



